

北海道高等学校 PTA 連合会石狩支部



9月13日（金）、令和元年度の視察研修会を実施しました。14校69名の方々に参加いただき、2台のバスで、午前は異なる順番で小樽を巡り、昼食場所で合流、午後の研修地余市町は合同で見学しました。

今年度の研修場所は、後志地域の3つの醸造所、「おたるワインギャラリー」「田中酒造」「ニッカウヰスキー余市醸造所」でした。

後志地域は20の市町村があります。北海道の中でも和人による開拓が早くから行われた地域で、日本海側には多くの歴史的建造物が遺されています。断崖絶壁が続く海岸線、青く澄みわたる積丹ブルーの海など優れた景観も多い一方で、陸側は秀峰羊蹄山を擁し、近年ではスキーをはじめとするワインタースポーツが牽引する「インバウンド効果」で多くの外国人が訪れ、ニセコなどはここ10年で大きく変容し、外国の町並みのようです。

海の幸、山の幸に恵まれ、異なる生活文化が隣接する興味深い地域ですが、気候風土の特色や羊蹄山麓の湧水を水源とした上質でミネラル豊富な水を利用、発酵や蒸留といった技術を本土や外国に習い、酒類の製造が行われています。15のワイナリー、日本酒や焼酎が2蔵、ウイスキー蒸留所がひとつ、地ビール製造が4社あります。

北海道はその肥沃な風土のおかげで日本の最大の食糧供給基地ですが、今後の発展の可能性をどのように追求するのか、酒類の製造販売にとどまらずに、関連する豊富な製品がつくられている様子や、見学者を買う気にさせるガイドやスタッフの巧みな話術に、様々なヒントがありました。

天候も台風の接近で悪天候が懸念されましたが、秋晴れの下、当初の予定どおりに研修を終了することができました。

参加校

札幌北	札幌北陵	札幌手稻	札幌丘珠	札幌西陵	札幌白石	札幌東陵
札幌英藍	札幌東商業	当別	札幌新川	札幌開成 中等教育	札幌山の手	北広島